

平成25（2013）年03月18日（月）13時30分～15時40分
ホテルフロラシオン青山「クレール」

（審議事項）

1. 平成25年度年度計画案について

中島総務課長より、資料に基づき、以下の項目について説明があった。審議の結果、原案のとおり承認された。

①教育に関する目標

- ・学生自らによる学位研究課題をプロポーズする場の設定
- ・総合教育科目「専門基礎」の点検・評価
- ・修了生に対するアンケート結果を踏まえた改善策の策定と総研大クラウドの構築
- ・専攻内における広い視野を醸成できるようなカリキュラムの整理
- ・ナンバリングを施した全学教育科目縦覧表の作成と総合教育科目「専門基礎」の充実
- ・厳正な入学者選抜の実施とアドミッション・ポリシーの再検証
- ・学長と機構長の協議の場を設定し、連携強化を促進
- ・指導教員の個別指導と専攻の指導教員団による集団指導の推奨
- ・情報基盤の整備

②研究に関する目標

- ・平成25年度の戦略的研究課題「起源を科学する」を設定
- ・学長イニシャティブ事業「異分野結合フォーラム」を開催

2. 諸規則の改廃について

（情報基盤センターの改組関係）

長野評議員より、資料に基づき以下のとおり説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

葉山情報ネットワークセンターを情報基盤センターに改組するために学則等を改正する必要があるため。

（教員の任期に関して）

長野評議員より、資料に基づき以下のとおり説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

改正労働契約法により、有期労働契約に関するルールが変更されることを踏まえ、任期を定めて雇用する教員の雇用方針を変更するため。

（学則の一部改正について）

長野評議員より、資料に基づき以下のとおり説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

前期及び後期の課程に区分する博士課程における前期の課程の修了要件について、当該博士課程の目的を達成するために必要と認められる場合には、

1. 専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに当該専攻分野に関連する分野の基礎的素養についての試験
2. 博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力についての審査の合格を、修士論文又は特定課題の研究成果の審査と試験の合格に代えることができるとする大学院設置基準の一部改正及び博士課程の後期の課程の入学資格に、外国の大学において教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者を加えることとする学校教育法施行規則の一部改正のため。

3. 名誉教授について

各研究科長より、各研究科教授会における名誉教授の審議状況を含め、資料に基づき、各研究科17名の推薦説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4. 生命科学研究科生理科学専攻における博士（脳科学）の学位について

木林学務課長より、資料に基づき、生理科学専攻について、平成 27 年 3 月の学位授与者から、新たに博士（脳科学）の学位の授与を行う旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

（報告事項）

1. 学位授与者について
2. 平成 25 年度学内予算について
3. 平成 26 年度概算要求について
4. 総合研究大学院大学の指標について
5. 本学のメンタルヘルス体制について
6. 総研大クラウドの構築について
7. 研究科報告